



# 埼玉のぞみの園広報誌

5  
2024spring  
NO.40

発行 社会福祉法人埼玉のぞみの園 埼玉県深谷市本田3343 発行責任者 理事長 樺澤正範



## 令和5年事業 埼玉県赤い羽根共同募金会様助成 春陽の里『見守りカメラ』設置工事



出入りの多い玄関に表示板を掲示しました

作業棟廊下「見守りカメラ」

居住棟廊下「見守りカメラ」

### 設置した目的と効果

この度、共同募金会の助成により施設内の共有スペースに見守りカメラを導入出来たことに感謝しております。昨年の12月27日に設置工事が終わり、約3ヵ月がたち、利用者同士のトラブル・利用者の転倒時の様子など、今までは状況がわからなかったことが、改めて動画で確認できるようになり、再発防止策を検討しやすくなったと実感しています。また、直接現場に行くことなく、ご利用の様子を確認できることで、夜間帯の職員配置が手薄なときには職員の負担軽減につながると考えています。

今、春陽の里では「よく働き・よく遊べ」をテーマにより活動的な取り組みをしていこうとしています。作業や運動をすることで、一生懸命に遊ぶ体力をつける。これがご利用者の生活の充実につながると考えています。一方で活動的に過ごすことで、どこかに体をぶつけてしまうリスク、転倒をしてしまうリスクももちろんあると思いますが、見守りカメラを導入したことで、ヒヤリとした瞬間などを動画で確認して、再発防止策を検討しやすくなるのではないかと期待しています。

最後に見守りカメラの導入にあたって、ご家族からの要望を多数頂きました。原因のわからない傷や痣が今までにあったことを心配されていたのではないかと思います。今後、春陽の里に関わる方たちがさらに安心できるサービスを提供していきたいと考えています。

春陽の里 施設長 橋本昌教



「見守りカメラ」確認の様子  
トラブルや転倒の際には、必ず  
支援員2人体制で確認をしています



橋本施設長

共同募金会の助成で見守りカメラが導入出来たことを大変うれしく思います。「防犯カメラ」では監視のイメージが強くなってしまったため、法人内では「見守りカメラ」で統一することになりました。ご利用者・職員の助けになってくれると期待しています。

助成金名 … 令和5年度事業  
赤い羽根共同募金前期助成金  
事業費総額 … 2,845,245円  
助成金額 … 1,990,000円  
決定日 … 令和5年9月26日



## 新入職員紹介

原口 明美 (はらくち あけみ)  
配属：のぞみの園ホーム支援員  
●趣味・特技  
DIY、ガーデニング  
●私の推し！  
ヒルトップファーム、ピュート  
●意気込み  
安定した気持ちで仕事に望みます。



鎌田 博子 (かまた ひろこ)  
配属：春陽の里支援員  
●趣味・特技  
ゴルフ  
●私の推し！  
今もなお、安室奈美恵さん  
●意気込み  
笑顔と感謝と初心を忘れず頑張ります!!



栗原 佳代 (くりはら かよ)  
配属：第2春日園支援員  
●趣味・特技  
スポーツ観戦、長風呂  
●私の推し！  
K-POP  
●意気込み  
頑張ります！



石原 功太郎 (いしはら こうたろう)  
配属：春陽の里支援員  
●趣味・特技  
筋トレ、イラスト製作  
●私の推し！  
永井豪、スナフキン  
●意気込み  
障害福祉は初めてですが、長く勤め、スペシャリストを目指します。



松本 有紀 (まつもと ゆき)  
配属：春日園支援員  
●趣味・特技  
カフェ巡り・料理  
●私の推し！  
職場の先輩方  
●意気込み  
皆様に安心して楽しく過ごしていただけるように頑張ります。



野本 美江 (ののもと みえ)  
配属：第2春日園支援員  
●趣味・特技  
猫を吸う、猫寄せ、効き猫  
●私の推し！  
我が家の猫と犬たち  
●意気込み  
精一杯頑張ります。



藤澤 有希子 (ふじさわ ゆきこ)  
配属：春日園支援員  
●趣味・特技  
筋トレ  
●私の推し！  
バイク (V-ツインマグナ250)  
●意気込み  
未熟者ですが、利用者様のお役に立てるように頑張ります。



坂倉 広樹 (さくら ひろき)  
配属：深谷たんぼほ支援員  
●趣味・特技  
釣り・野球  
●私の推し！  
千葉ロッテマリーンズ  
●意気込み  
今年3月より入職いたします。宜しくお願いします。



五味 拓人 (ごみ たくと)  
配属：妻沼つくし支援員  
●趣味・特技  
筋トレ、麻雀、卓球、水泳  
●私の推し！  
加藤純一  
●意気込み  
気楽に頑張ります。



北住 高司 (きたずみ たかし)  
配属：第2春日園支援員  
●趣味・特技  
スポーツ観戦  
●私の推し！  
リーグワン  
●意気込み  
楽しくがんばります。



長谷川 奈央 (はせがわ なお)  
配属：春陽の里支援員  
●趣味・特技  
音楽鑑賞  
●私の推し！  
ちいかわ  
●意気込み  
社会人の自覚を持ち、失敗を恐れず頑張ります。



### 職員募集

■募集内容  
正職員、パート、ボランティア  
詳細は総務部までご連絡ください。  
■連絡先  
〈電話〉048-594-6511  
〈メール〉info@nozominosono.jp





# おすすめ商品紹介

# 妻沼つくし「多肉植物」販売中!!

妻沼つくしでは、昨年12月より「多肉植物」の試行販売を開始致しました。販売までの経緯としては、妻沼つくしの玄関で数種類の多肉植物を育てており、多肉植物に興味を持っていた職員がかわいく寄せ植えをしてきていました。これを目にしたとき、少しでも工費アップにつなげることができないかと販売を考え始めたことがきっかけでした。実際に販売するには多くの課題があり、現在でも試行錯誤の連続です。まずは、利用者の作業としてどの程度提供できるのか、販売先の確保、作業時間・職員の確保等多くの課題が挙げられます。更に、多肉植物は多くの方が頻りに好んで購入する商品ではなく、ある程度趣味として又そのアレンジを気に入ってくれた方が購入してくれることを考えると、細く長く販売していくことが向いています。一定期間で多くの収入を得ることができるとはならず、まずは職員・利用者の隙間時間をうまく活用し販売していければと思います。法人施設内に3回程季節フェアとして販売し、多くの方々にご購入して頂き大変感謝しております。今後は数ヶ月ごとに季節フェアを実施していきたいと思っておりますので、その際は是非ご購入の程宜しくお願いいたします。



今後妻沼つくしでは、いくつかの試行作業を実施していく予定です。この取り組みは利用者への作業提供の他に、地域資源を活用して法人・事業所が更に地域と共存できないか検討していくことを目的に、又職員のチャレンジ力を養ってもらう為の一つでもあります。「まずやってみようまじかかなかったら振り返り再度チャレンジする。」、そんな経験を多く積んだ職員がご利用者へもきっと良い支援を行ってけると信じています。

妻沼つくし 施設長 鯨井昭二

この表彰は「障がい者の方々の健康的で明るい社会生活を営めるよう指導育成として環境づくりのために尽くし顕著な功績をあげた」と認められた方に行われるものです

## 公益財団あすなろ福祉財団様より表彰されました

**のぞみの園ホーム 世話人 佐藤光枝職員** ★


本人コメント  
「賞をいただきありがとうございます。今日まで皆様のご指導・協力をいただき務めることが出来ました。ありがとうございます。安心して過ごせるホームの1つに『食』があります。『食を楽しむ』=『心の健康』を届けられるよう、今以上に努めてまいります。」

## 法人ご寄付ご協力者様

- 順不同・敬称略にてご容赦願います。
- ・（一般社団法人）  
埼玉のぞみの園成年後見サポート
  - ・ 切手販売所 春日局  
福祉向上のため大切に使用させていただきます。  
※令和5年12月～令和6年～3月末現在

## 新連載 きらっとさんインタビュー

今回ご紹介するきらっとさんは、深谷たんぼぼ利用者の田邊達也さんです！深谷営農センターにて施設外就労をしています。稼いだ工賃は何に使っているのか？！仕事の好きな所は？！色々聞いてみました！




田邊 達也さん

Q.営農センターではどんな仕事をしていますか？  
流れてくるコンテナを綺麗に重ねて揃えています。

Q.仕事の好きなところは？  
綺麗に整頓されるところが好きです。

Q.稼いだ工賃の使い道は？  
通所するための電車定期代。  
好きな自転車を買う予定です。

Q.これからの目標はありますか？  
自慢の体力を活かしてまた歩け歩け大会に出たい！彼の持前の明るさと体力でセンターでも大活躍中！  
田邊さん、ありがとうございました。




## 令和5年事業 埼玉県赤い羽根共同募金会様助成 妻沼つくし『ハイエース』



## リフト付きハイエース購入にあたり助成金をいただきました

22年（走行距22万km）使用した車の買い替えで埼玉県共同募金会様より寄付をいただきました。長年使用した車は修理が多く、修理に出すと送迎の変更が繰り返されました。その度、ご利用者やご家族に送迎の協力をしていただくことがありました。

新しい車になり、車椅子乗降のリフト操作が簡易的になり、スムーズに行えるようになりました。とても助かっています。ご利用者から、「乗りやすくなった」「眩しくない」「音が静か」「乗るのが楽しみ」などの声をいただきました。ご家族からは「以前の車は年式が古く心配だった。新しい車を心待ちにしていた」とほっとしたようなお声をいただいています。

妻沼つくしでは、生活介護では午後の余暇活動時に公園や近隣施設へ散歩や外出をします。その際も乗り降りがスムーズで安全に出かけることができるようになりました。毎日、たくさん使う車だからこそ、安全に確実に使用できることが有難いです。

変わらない日常から、少しのウキウキが増えたようです。（妻沼つくし 齊藤）



リフトでの乗り降りもスムーズ安心して利用できるようになりました



毎日安全に利用する事ができるようになり、近隣への外出もより一層楽しくなっています



助成金名	…令和5年度事業 赤い羽根共同募金後期助成金
事業費総額	…4,500,000円
助成金額	…2,774,000円
決定日	…令和5年3月28日

## 社会福祉大会県知事表彰



相談支援センターのぞみ  
所長  
新井隆浩

この度は表彰を頂き、誠に光栄に思います。私は平成10年に入社し、深谷たんぼぼ・生活支援サービスのぞみ・のぞみの園ホームを経て、現在は相談支援センターのぞみに勤務しています。利用者と共に働き、遊び、生活し、楽しい経験が出来ただけでなく、様々な方々から学び考えさせられる機会を頂いております。これまで多くの皆様に支えられてまいりましたが、今後は皆さまに貢献できるよう努力してまいりますので、よろしくお願い致します。

## 埼玉県社会福祉大会 ともに支え合い明るい未来へ ～すべての人に健康と福祉を～

令和5年度、埼玉県社会福祉大会において、埼玉のぞみの園から3名が表彰されました。おめでとうございます！

どういう表彰なの？

福祉活動の普及・推進を行い、誰もが安心して暮らせる社会の実現を図るため、埼玉のぞみの園の社会福祉の向上・発展に功績のあった社会福祉関係者が表彰されるものです。



# のぞみデイサービス 福祉QC活動

今回、構造化とコミュニケーションについてをテーマとし「支援の質の向上」に焦点を置きQCに取り組みました。目標として、個別スケジュールなどの構造化を行い『見通しを持って落ち着いて過ごしたい』、コミュニケーションの手段を増やし『癩癪を減らしていきたい』ということを掲げました。

まずは現状として、職員が花笑之木工房で実習させていただいた経験を他職員に伝えてはいたのですが、実際にどのように支援へ活かしているのか分からないのでは？と考え、アンケートを実施しました。結果として、直接の支援の様子を見たことが無い方が多数でした。

その為、支援のイメージが共有できるよう見学会を行いました。まず、はばたき特別支援学校で、支援の様子やどのように構造化を行っているのか見させていただきました。それに合わせ、のぞみでも個別のスケジュールを作成したり、おもちゃのカードを選んで要求できるような一覧のボードも作成しました。更に、このスケジュールや絵カード（PECSなど）をどう活用しているのか、スワンの森や花笑之木工房へ構造化や絵カード・自立課題など教えていただきに行きました。

今までは子供の要求を待たず、先周りをしておもちゃ等を用意していましたが、一覧ボードや教わったPECSなど子供達からの要求を大切にすることで、子供達自ら伝えようとする場面が出てきました。加えて、職員と子供達のコミュニケーションがスムーズになり、「要求が通らない」ことが原因の癩癪がだいぶ減りました。また、個別のスケジュールを設けたことにより見通しが持て、落ち着いて順番通りに過ごせることが増えました。



各人の個別スケジュールを壁に掲示して安心感を！

今では、のぞみに着くと真っ先に自分のスケジュールを確認して動いている子もいます。今後を見据えて、引き続きどの職員でも共通の支援が出来るような標準化に努め、コミュニケーションの幅を広げていける支援を続けていきたいです。今回の構造化やコミュニケーション手段が、少しでも将来の役に立つと信じて支援を頑張っていきます。

(のぞみデイサービス 内田)

## 塗り絵コラム



金谷田紀子さん (春陽の里/深谷たんぼぼ)



尾崎優子さん (春陽の里)

第39号の塗り絵コラムに沢山のご応募ありがとうございました。個性あふれる作品ばかりで見ていて暖かい気持ちになりました。そんな作品達の中から優秀作品を2つご紹介いたします。華やかな色と筆遣いが見事です。2名の方には優秀賞の品を送ります！お楽しみに♪

第40号塗り絵

絵・小島智子様 (深谷たんぼぼ)



第40号の塗り絵は、【深谷たんぼぼ】のご利用者が描いて下さいました。動物たちがいろんな表情を見せてくれていますね。

ご利用者・職員だけでなく、ご家族や地域の皆様も募集しておりますので、ぜひ周りの方にも声をかけて応募してみてください。

締め切りは6/28(金)まで！各事業所の広報委員までお願いいたします。



# 2024年度 埼玉のぞみの園 事業方針



理事長 椋澤 正範

新型コロナウイルス感染症の世界的流行から4年が経過し、やっと落ち着きを取り戻しつつあるように感じます。そうした中で法人内施設事業所でも各種イベントが小規模ではありますが再開されつつあることは非常に嬉しい限りです。

また世界的な政情不安や自然災害等に端を発した物価高騰は、法人経営に大きな影を落としています。今後もこの傾向が解消されないものと捉え、収入増と支出削減という基本に立ち返るしかないと考えます。現実を踏まえつつ、どの部分に注力するかを意識して収入増を図り、サービス向上に繋げていきたいものです。経費削減では太陽光発電導入や電灯のLED化にみられるように、攻めの削減も視野に入れていけたらと思います。

昨年度は放課後等デイサービスのぞみで玄関周囲改修工事を実施し、明るく利用しやすい玄関周りとなり、新たなプレイスペースも有効に活用されているようです。こうした改修や工夫はサービスの質の向上が期待されます。また昨年度生じた法人事業所内の複数トラブルは決して看過できるものではありませんが、そのために事業を停滞させるのではなく、出来る限りの配慮をしながら前に向かって頂きたいところです。

社会全体に及ぶ人材不足では、当法人でも慢性的な感がありますが、法人では今年度「ケアスクールのぞみ」を開校し職員のスキルアップと新たな人材確保を行う予定です。この新たな試みに期待するところですが、昨今の退職傾向をみると短期の退職者が多いようです。新たな職員には丁寧な対応が必要と考え、長期に亘って活躍出来る人材の育成に努めるようお願い致します。

今、社会福祉法人に求められるものとして「社会福祉法人の責務として地域における公益的な取組」を通して「地域共生社会の実現に向けてイニシアティブをとっていく必要有」とされています。社会福祉事業そのものが社会に対する貢献であるのは確かですが、より広く地域との共生を図る必要があるといえます。法人は今までに災害時の募金や人的派遣、近隣清掃等いくつかの地域貢献活動を展開してきましたが、地域とより強く融合し共に歩む姿勢が法人の明日を構築するものと考えます。誰もが住み易く思える社会、延いては利用者の皆さんにとっても住みやすい地域づくりに繋がるものと信じています。こうした展開をも含め「チームのぞみの園」として法人職員が一つに和し、広く協働して欲しく思います。

## 社会福祉大会 会長表彰



法人総務部 部長 田沼大輔

## 社会福祉大会 県知事表彰



生活支援サービスのぞみ 管理者 浅井寛子

この度はこのような表彰を頂戴し誠に光栄です。私は2003年に入社し、第2春日園・春日園・深谷たんぼぼで勤務し、現在は総務部部長として従事しています。人事異動の度に転職をしたような新鮮な気分を勤務を続けてきました。数々の失敗もありましたが、温かく見守ってくださる上司、同僚や部下のおかげで続けてこれたと実感しています。変化する社会の中、法人にかかる課題を解決すべく、微力なりに今後も尽力していきます。これからもよろしくお祈りいたします。

この度はこのような表彰を頂きまして大変光栄です。私は1998年に入社し、深谷たんぼぼ・春日園・相談支援センターのぞみ・生活支援サービスのぞみヘルパー部と4ヶ所の事業所を経験させて頂きました。

その間、沢山の人の出会いや別れもありました。苦い思い出もありますが、楽しい思い出の方が多く、皆さんに出会えて良かったと思う毎日です。今後は、心身共に健康を維持しながら社会に貢献していけたらと思っております。